

# 山梨県山梨市100kw営農型太陽光発電設備設置の紹介。 山梨市のこちらの営農型太陽光発電節

設置面積 965.5㎡ (292.6坪)  
設置容量 100Kw  
昨年5月、山梨県知事に一時転用を申請し、11月に一時転用の許認可を取得した施設で、連系は10月初旬に実施されました。農地作物は今年10月初旬に連系後に、マスカット【シャインマスカット】という品種が作付されました。シャインマスカットとは「安芸津21号」×「白南」と言う親種の組み合わせの葡萄で、大粒で食味肉質に優れており、特長は何といってもその甘味が豊かで渋みは無く美味しいマスカッ

トならではの貴重な香りを持つ、今までの葡萄とは違う独特の食感と、種が無い葡萄なので皮ごと食べられる大変人気の高い新品種の葡萄です。通常、収穫時期は露地ぶどうでは8月25日頃からの収穫に成ります。



# 臨時号 AS-Times Agriculture Solar-News

一般社団法人 全国アグリソーラー協会 発行  
発行人 井本 英二 編集長 岡 哲夫  
〒206-0042 東京都多摩市山王下 1-1 3-16 K-HOUSE 多摩 2F



ジャガ芋の収穫 南アルプス市・1号発電所

## 国内第1号の営農型太陽光発電所が、この度 全国に先駆けて収穫を迎えました。

前号で紹介をしました南アルプス市の1,000坪の農地に200Kwの営農型太陽光発電を設置した発電所が、この度全国に先駆けて、国内第1号の収穫検査を受ける事になりました。

2013年11月18日付で初めて山梨県知事の許認可を受け、2014年1月に設置され売電を開始した発電設備で、作付は今年の4月にジャガ芋約400坪、里芋600坪で行いました。今回の検査対象作物はジャガ芋です。収穫は今年の7月14日と15日に行い、この収穫量の検査は、県や市町村の農業委員会ではなく行政(南アルプス市の農業課)に依頼し、検査が行われました。検査依頼は施主様から直接、市の農業課の方に連絡をして行われたそうです。収穫日に検査に来られた行政の方は1人でした。検査方法は、「稲の坪狩り」という昔からの方法で行われ、手順は竹串で目印を付け1坪3.3㎡の範囲を図ります。その1坪の中で収穫されたジャガイモの重さを、敷地面積分掛けた重さを出します。ジャガイモの収穫の平均値

は、山梨県が出している平均を基準と比較して判断されず、農林水産統計・平成25年度山梨県の春植えジャガ芋収穫の平均は10aに対しての収量969kgとなり、400坪あたりに換算して1259kgになります。施主様のところで採れたジャガイモの総重量は1900kgでした。今回は、黄色の小さいコンテナに入れられたジャガイモの重さを測り、それが終わると行政の方はすぐ帰られたそうです。収穫されたジャガ芋の収量は3月に提出する書類と一緒に報告をします。今回の計測を終えて施主様にアグリソーラーの下での営農の問題点をお伺いしますと、施主様

からは殆ど問題点はないとのお答えでした。ジャガ芋の葉は日の光で日焼けし変色してしまうので、ソーラーパネルがちょうどよく日陰を作ってくれるのでパネルがあった方が返って良かったのではないかと仰っていました。農機の使用も少しは気を使いますが、特に問題はないとのご返事でした。今回は知見を有する機関に市の農業課が立ち会っていただきましたが、今後、多くの検査が始まると、農業

大学や農業研究機関、農業検査委託機関等がこれに変わって行く事と思います。



### 全国でアグリソーラーセミナーを開催しています。

全国アグリソーラー協会では大変重要な当協会独自のノウハウの全てをアグリソーラー普及のため全国でセミナーを開催しています。9月7日大分、9月13日名古屋で開催をしました。セミナーでは開会のあいさつに続き、農水省による営農型太陽光発電の設置のいきさつと営農申請について、20年間の農業事業に対する説明、保険の重要性及び金融機関の融資について、これらを丁寧に説明します。



名古屋セミナー会場



大分セミナー会場

### アグリソーラーセミナー開催日程 FAX: 042-400-1759

一般社団法人全国アグリソーラー協会主催のセミナーを、今年は全国3か所で開催致します。テーマは休耕地活用セミナー他ご希望の方はFAXにて会社名、ご担当者名、住所、職種、人数等を明記のうえお申し込みください。

日時	開催地	会場	住所
11月 9日 (日)	岡山	岡山国際交流センター	岡山県岡山市奉町 2-2-1
12月 6日 (土)	松山	えひめ共済会館	愛媛県松山市三番町 5-13-1
12月 7日 (日)	広島	RCC文化センター	広島県広島市中区橋本町 5-11

### AS-Times 購読者募集

AS-Times の購読者を募集いたします。正会員、賛助会員の皆様は、無料でお届けいたします。会員以外の方々の購読は年4回の配布で送料をご負担頂きお送りいたします。  
新聞発刊概要  
部数：30,000部 発行：年4回季刊発行  
購読費：600円/年 (お振込み料はご負担下さい)  
新聞広告募集  
広告を募集いたします。詳細、媒体料等はお問い合わせください。

### AS-Times 編集室 E-Mail ad@astimes.net

一般社団法人 全国アグリソーラー協会  
〒206-0042  
東京都多摩市山王下1-1 3-16 K-HOUSE 多摩2F  
TEL: 042-401-8842 FAX: 042-400-1759  
発行人: 井本 英二 編集長: 岡 哲夫

編集後記  
今回は幕張メッセで開催される国際次世代農業 EXPO、農業資材 EXPO の出展に合わせ臨時号を出すことになりました。急遽の印刷入稿のため、タブロイド版4ページとなり、後日通常号8ページと合併し、10月号となる予定です。臨時号は1面に掲載した営農型太陽光発電の収穫検査の状態を農業 EXPO 合わせに報告をしたいと考え、急いで出版に至りました。

### 一般社団法人 全国アグリソーラー協会 概要

当法人は、広く一般市民、特に農業生産者に対して、営農型再生可能エネルギーの普及と啓発、情報の共有と提供、農山漁村の発展に関する事業等を行い、エネルギー供給源の多様化と安定供給に寄与することを目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。

- 1 再生可能エネルギー発電の普及、啓発に関する事業
- 2 再生可能エネルギー発電についての調査、研究及び開発に関する事業
- 3 再生可能エネルギー発電設備の設計、施工、運営、維持管理についての調査研究及び開発に関する事業
- 4 再生可能エネルギー発電設備の建設についてのコンサルティングに関する事業
- 5 再生可能エネルギー発電事業についてのコンサルティングに関する事業
- 6 農業の経営、農作物の流通等についての調査、研究及びコンサルティングに関する事業
- 7 農業生産者、商工業者等との連絡、協力、調整、連携、相談及び支援に関する事業
- 8 各種交流会、セミナー、イベント等の企画、開催及び運営に関する事業

商号：一般社団法人 全国アグリソーラー協会  
所在地：東京都多摩市山王下1-1 3-16 K-HOUSE 多摩2F  
電話：042-401-8842  
理事長：井本英二 (アビエス 代表取締役)  
理事：清水一久 (アビエス販売 代表取締役)  
岡 哲夫 (一般社団法人アイビック 理事長)  
小林雅人 (モザベアインディアリミテッド日本社長)  
鈴木 恵礼宮 (エス・ジー・ケイ 代表取締役 CEO)  
監事：池高 和弘 (アビエス販売 代表取締役)  
関連団体：NPO法人 山梨アグリソーラーサポートセンター  
愛媛アグリソーラーサポートセンター  
広島アグリソーラーサポートセンター  
一般社団法人 アイビック

# 関西スマートエネルギー Week2014 開催

## 2014年9月3日(水)～5日(金)インテックス大阪にて開催・・・・・・・・



関西スマートエネルギーWeek 2014  
**太陽電池展 PV EXPO OSAKA 2014**  
**太陽光発電システム施工展**  
**二次電池展 BATTERY EXPO OSAKA**  
**スマートグリッド EXPO**

主催：リード エグジビション ジャパン ORGANISED BY: REED EXHIBITIONS JAPAN  
 会場：インテックス大阪 1F 1F101～1F104 会場：インテックス大阪 2F 2F101～2F104  
 日程：9月3日(水)～4日(木)～5日(金) 時間：9:30～17:00 主催：リード エグジビション ジャパン(株)  
 DATES: SEP. 3(Wed)~4(Thu)~5(Fri) VENUE: HALLS 2-4 ORGANISED BY: REED EXHIBITIONS JAPAN LTD.

『関西スマートエネルギー Week2014』が今年もインテックス大阪にて開催されました。出展社数 241 社、入場者数 21,175 人と大盛況のうちに3日間の幕を閉じました。(スマートエネルギー Week 統括事務局発表)

2014年9月3日(水)より5日(金)の3日間、大阪府大阪市住之江区南港北 1-5-102 インテックス大阪に於いて『関西スマートエネルギーWeek 2014』が開催されました。会場は、「第2回[関西]太陽電池展～[関西]PV EXPO2014～」「第2回[関西]太陽光発電システム施工展」「第1回[関西]二次電池展～バッテリー大阪～」「第1回[関西]スマートグリッド EXPO」の4ブースに出展社数241社・入場者・初日は7,868名、2日目は7,523名、最終日は5,784名、の合計21,175名で近年最も盛況との事でした。主催はリード エグジビション ジャパン株式会社・東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル18Fで、年2回東京と大阪で行われるスマートエネルギーWeekシリーズの一環で東京は東京ビックサイトで8テーマ、大阪は同じくインテックス大阪の4テーマとなっており、太陽光発電関連の研究から、セル・モジュールメーカー、太陽光発電関連製品、部品、材料、製造装置、サービス提供、パッ

テリー関連等々の企業が一堂に会し展示会及び併設イベント、セミナーと幅広い企画が目白押しで、最新の技術や製品が世界から集まり、パネルや各種主要産業メーカーなどが、カテゴリー別にゾーン毎に分類され、ビジネス情報や市場の動向、今後の業界予測などの全てが見る事ができる3日間でした。太陽電池、太陽光発電システム施工、二次電池、スマートグリッド等の4分野に関する全ての技術・製品・システムが集結した展示会で、関西でもエネルギー関連の大規模展示会の開催をとの要望により昨年より西日本最大の創エネ・省エネ・蓄エネ専門展として大阪で開催しています。太陽電池 製造および設置・施工技術、蓄電技術・電設

関連技術、スマートグリッド・製品、エコ建築 /HEMS・BEMS 関連システムなどを出展の対象として開催をしてきました。当日会場に行き、入場登録を済ませ、大変な熱気の中を多くの展示ブースを見て回り、各社とも最新の情報を満載に展示し、多くの可能性と問題とが有る中、再生可能エネルギーの重要性と業界の可能性を見て取る事ができました。我々は、お目当てのグリッドに関する展示を中心に各ブースを見学したが、予想外にグリッドに関する展示の商材展示、施工技術提供等は少なく、関連部材のスクリーン、農業用架台などが紹介され、これら農業用太陽光発電

施工にも転用出来る従来の部材の展示が目立ちました。グリッドに関する商材と施工技術提供、サービスの業務展開はまだまだこれからの新しい事業と思われるので、この度の農地への制度は農業従事者や農業後継者、農業放棄地への企業の参加等の新しい国内農業活性化の始まりで有り、最重要一次産業再生の可能性の農業発電事業です。投資型の太陽光発電事業も再生可能エネルギーの重要性は言うに及びませんが、農業用発電事業は別の重要な意味を持っています。各電力会社、経済産業省、農林水産省に農業の重要性を踏まえ大いに期待をしたいと思います。



### アグリソーラー協会の会員になりませんか

当協会では皆様と共にソーラーシェアリング普及に努めたいと思っております。是非ご参加ください。

#### 会員募集要項 入会のご案内：会員は以下の2種となります。

- 1. 正会員 当法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
- 2. 賛助会員 当法人の事業を賛助するために入会した個人又は団体

入会金	個人		団体		年会費	個人		団体	
	正会員	賛助会員	正会員	賛助会員		正会員	賛助会員	正会員	賛助会員
	5,000円	0円	5,000円	0円		10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
						1口あたり5,000円	1口あたり5,000円	1口あたり5,000円	1口あたり5,000円

### 協賛企業紹介 (順不同)

- モーターベア・インドア・リミテッド日本支社
- ナビ・コミュニティ販売株式会社
- 株式会社アルファ・プロパティマネージメント
- 商船三井ロジスティクス株式会社
- 株式会社アイアンドシークルーズ
- オムロンソフトウェア株式会社
- 君岡鉄工株式会社

- 株式会社日本エイジェント
- 株式会社協同宣伝
- 株式会社ロビンフード
- 株式会社アジアインフォネット
- 三井住友海上火災保険株式会社
- ソーラーエッジ株式会社
- 一般社団法人 アイピック